（様式２）

社団日本心理学会研究集会等助成金成果報告書

代表者氏名 (ふりがな)	杉田　明宏（すぎた　あきひろ）	所 属	大東文化大学文学部教育学科
研究集会等名称	公益社団日本心理学会 平和心理学研究会主催 (1)公開シンポジウム「平和心理学の現状と課題」 (2)日本心理学会第 75 回大会 ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ「平和心理学を創る（1）：平和心理学の現在」		
成果概要	**(1) 公開シンポジウム in オキナワ「平和心理学の現状と課題」** ＜参加人数＞会員５名(認定心理士 0)　非会員０名 ＜実施内容＞2011 年 8 月 10 日（水）に沖縄県男女共同参画センター「てぃるる」にて開催した。司会者、シンポジスト、コメンテーターは以下の通り。各シンポジストからの報告の後、参加者全体で討議を行った。 【司会者】杉田明宏（大東文化大学） 【シンポジスト】 1.いとうたけひこ（和光大学）「平和心理学とメディア　批判心理学の観点から」 2.草野和之（メンタルサービスセンター／大東文化大学）「暴力とジェンダー　DV と元『従軍慰安婦』問題を中心に」 3.杉田明宏（大東文化大学）「ゼミの沖縄フィールドワークの意義と効果」 【コメンテーター】松本 学（相模女子大学） ＜成果＞平和心理学の具体的研究・実践に基づいて充実した意見交換が行われた。 **(2) 日本心理学会第 75 回大会 ﾜｰｸｼｮｯﾌﾟ「平和心理学を創る（1）：平和心理学の現在」** ＜参加人数＞ 12 人(うち認定心理士、非会員人数不明)」 ＜実施内容＞平和心理学の創造のために、各自の研究を交流することにより、平和心理学を創り統合することを目的として、2011 年 9 月 16 日（金）日本大学文理学部にて開催した。司会者、話題提供者、指定討論者は以下の通り。 【司会者】平沼博将（大阪電気通信大学） 【話題提供者】 1.いとうたけひこ（和光大学）「平和心理学の歴史と今日の課題」 2.杉田明宏（大東文化大学）「平和心理学の実践と評価―ゼミの沖縄ピースツアーの分析から―」 3.中島常安（名寄市立大学短期大学部）「幼児期の平和教育について」 4.堀尾良弘（愛知県立大学）「犯罪・非行における暴力―加害と被害の連鎖―」 【指定討論者】伊藤哲司（茨城大学） ＜成果＞平和心理学の研究と実践の現状をさまざまな研究領域から報告し合い、活発な意見交換を通じて可能性の大きさが示された。 **(3) 将来計画** 今後とも学会・研究会会員外への成果普及のために公開シンポや日本心理学会におけるワークショップを継続しつつ平和心理学の研究成果を蓄積していきたい。		